

きょうしん
「響心」

つながる心、かがやく笑顔

丹南中学校1年学年通信 NO.8
平成28年11月19日

文責：川崎里佳

教室にストーブと加湿器を設置しました。

日毎に寒さが増していきます。朝には篠山特有の深い霧が発生する日も増えました。安全に気をつけて時間に余裕を持って登校してほしいと思っています。教室を一步出ると寒いですが、健康に気を配り、生活していきたいものです。

文化祭や音楽会も終わり、一番最後になりましたが、吹奏楽部の3年生が先日の丹有地区中学校連合音楽会での演奏を最後に引退しました。他の部に遅れてようやく吹奏楽部も新体制で活動します。

1年生というパズルのピース

文化祭に向けての活動や発表はまさに一人ひとりの活躍によるものです。折り鶴アート『響』は1年生の生徒のみならず、家族の皆さんや先輩達の協力のもとに鶴を折り、仕上がったものです。展示したときは胸が「キュン」としました。愛がたくさんつまった作品になりました。演劇「棄権」も大成功でした。ひたすら絵を描いていた背景担当や音響や照明、そしてキャストの努力が結集して演劇が本番の発表となりました。達成感がありました。



合唱コンクール全校生の感想【お気に入りの演奏は？】から

1年1組 絆

- ♪それぞれのパートの音がよく聞こえてきれいに仕上がっていた。歌詞と歌声が合っていた。
- ♪声が出ていたしきれいだった。
- ♪男声の音が大きい声で聞こえた。一生懸命歌っていた。
- ♪一人ひとりがしっかり声を出していて、クラスに合っていたし、みんなが楽しそうに歌っていた様子がよかった。

1年2組 怪獣のバラード

- ♪惜しくも優勝できなかったけど、元気をもらった。すごくおもしろかった。
- ♪ピアノが難しいのでそれを一回も間違わずに弾けたのはすごい。
- ♪スピードがあって元気。 ♪笑顔で楽しそうに歌っていた。
- ♪すごく大きな声が出ていた。声がハモっていたのでよかった。「ヤッ！」が一体感があった。

1年3組 キミのもとへ

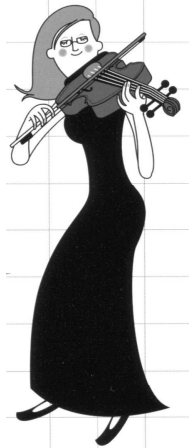
- ♪歌声が一つになっており、手拍子もそろっていた。 ♪最後の手拍子ぐっときた。
- ♪曲の途中で手拍子。なんだか自分もリズムにのってしまうようで楽しい感じだった。
- ♪みんなで声を合わせて歌っていた。みんなの音がまとまっていて声も大きかった。
- ♪男声の音がしっかりして声がきれい。男声がすごく大きくて響いていた。

保護者様へ

「わくわくオーケストラ」と「スキー学校」を下記の予定で実施しますので
よろしくお願ひします。

○青少年芸術体験教室「わくわくオーケストラ」等校外学習（別紙案内）

日時 平成28年12月6日（火） 7:50～17:10
場所 兵庫県立美術館 「県美プレミアムⅡ」「ポンペイの壁画展」
兵庫県立芸術文化センター「わくわくオーケストラ」
費用 交通費・鑑賞費用は公費負担、兵庫県立美術館は無料です。



○スキー学校（1月18日【水】に説明会実施予定）

実施日 2月1日（水）～2月3日（金）
場所 鉢伏高原スキー場
宿泊地 ロッチ「万両」
費用 約26,000円

※スキーウエアー・ゴーグル・ニット帽・手袋はレンタルです。

※服装は学校生活で使用している物で過ごします。特別な物が必要な場合は連絡します。

※スキー学校事前健康診断を1月19日に実施します。

※スキー学校説明会を1月18日（水）13:35～15:00志峰館1階にて実施します。

※費用はスキー学校実施後、学校指定スキー学校の口座へ振り込んでいただくこととなります。振込先の口座番号は後日、スキー学校説明会文書で連絡させていただきます。ご準備
よろしくお願ひします。

28日（月）～30日（水）期末テスト

「2学期 期末テスト学習計画表・実施表」が配布されています。先を見通して計画を立て、
何度も繰り返し問題を解くことが必要です。早目に復習をしておき、わからないこと解けない問題
は今のうちに担当の先生に教えてもらいましょう。遠慮なく質問に来てください。

部活を続けるということ

最近、「部活がしんどい」「人間関係が難しい」など聞くことが多いです。3年間部活をやり通し
て最後に得るものは何なのか…。11月11日（金）丹有中学校連合音楽会から吹奏楽部が戻ってく
ると「何位でしたか？」と結果を聞いてくれた生徒がいました。実は今回の音楽会は『発表』の場
だったのです。総体や駅伝大会など順位を争う大会で引退する運動部とは異なり、美術部や吹奏楽
部は展示発表したり、演奏を披露することが最後のステージとなります。引退の日、3年生はこん
なことを言いました。「やりたくって入った部活動ではなく、どこでもよいといい加減な軽い気持
ちで選んだ吹奏楽部。中途半端に活動してた自分が、吹奏楽部の先輩やみんなとの活動の中で、も
っと上手に、もっとみんなでやらなければと思っている自分に成長していた。」「しんどかった。何
回も止めたいと思った。でも、みんなに引き留められて…。最後までやりとげられて今ここにいる
自分がある。」「みんなのために自分のできることを精一杯したいと思う自分と、実際は力不足で悩
む自分がいた…。でも、最後のステージ、最高の演奏ができた。」一人一役、誰がいなくても音楽
が完成しません。音楽というパズルの一人ひとりのピースを

しっかりと握りしめて活動してこそ、心に響く音楽が奏でられると思います。
あなたもあなたが所属するチームを構成するピースです。確かによいことばかり
ではありません。しかし、自分のために、チームのためにと考えたとき、自
然とプラスの言葉かけや行動ができるようになるのではないのでしょうか。

